

令和6年度「健やかな体」育成プログラム

学校番号：35003

学校名：平岸中学校

	令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 結果	分析
体力・運動能力 <男子>	<ul style="list-style-type: none"> ・運動が好き、やや好きの割合が94.3%と非常に高い状況である。 ・運動部に所属している生徒が多く、日常的に運動に関わる生徒の人数が多い。 ・体育の授業に対して、楽しく、進んで学習に参加し、運動に親しもうとする生徒が多い。 ・体力的には、敏しょう性が著しく優れているが、柔軟性が低い傾向にある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的に運動に親しむ生活を継続する中で、柔軟性を高める運動などを取り入れる必要がある。 ・長期休業中においても、自主的に運動に取り組もうとする姿勢を養う。
体力・運動能力 <女子>	<ul style="list-style-type: none"> ・運動が好き、やや好きの割合が72.5%と平均的だが、運動の大切さを理解している生徒が多い。 ・体育の授業や部活動以外でも運動に親しむ生徒は少なくない。 ・体育の授業に対して、楽しく、進んで学習に参加し、運動に親しもうとする生徒が多い。 ・体力的には、男子同様に、敏しょう性が著しく優れているが、柔軟性が低い傾向にある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・さらに楽しみながら、体育の授業や部活動に取り組むとともに、生活の中に運動を着実に位置付けていこうとする態度を養う。
運動・スポーツへの意識、運動習慣	<p>◎地域や家庭と連携し、スポーツに親しむ「仲間」「時間」「空間」を子どもたちにも意識付けながら、スポーツに触れる機会を増やしていく。</p> <p>◎運動や生活習慣に対する自己の課題の「見える化」を図り、修正していこうとする意識を高める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭、地域を巻き込みながらスポーツに親しもうとする働きかけが必要である。

三つの取組	①体育・保健体育等の授業の充実	②授業以外で子どもの運動機会を創出する取組	③子どもが自らの健康づくりを図る取組の充実
-------	-----------------	-----------------------	-----------------------

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ○「学ぶ力」育成プログラムとの関連～「学び合い」「課題解決的な学習」などの取組を推進し、できた喜びや生活への発展的なつながりを大切に保健体育授業の充実を目指す（保健体育科） ○ICTを活用したり、小グループによる学習を積極的に取り入れ、学び合いによる学習活動を積極的に取り入れ、学習効果を高めていく（保健体育科） ○体育や運動部活動において、バランスよく体力が向上するよう、働きかけていく（保健体育科、部活動） ○保健「環境の健康への影響」で地球温暖化やごみの分別、PM2.5についての環境の変化に伴う健康問題を学び、生活に生かす（保健体育科） 	<ul style="list-style-type: none"> ○昼休みに行う軽スポーツのバリエーションを増やし、楽しんで運動に親しむ機会を増やす（生徒会） ○スポーツレクを生徒自ら企画、立案し、主体的に推進、実施する（保健体育科、生徒会） ○長期休業中においても、主体的に運動に親しませる（保健体育科） ○スキー学習の実施（札幌市が推奨） 	<ul style="list-style-type: none"> ○運動・食事・睡眠と健康、健康的な家庭生活（TVやゲーム、SNS等との関連含む）について、保健指導やPTA集会等を通して生徒・保護者に啓発する（栄養教諭、養護教諭、保健体育科） ○性と命の保健指導（養護教諭）、食育（栄養教諭、家庭科）、栽培（技術科）、応急手当・救命講習（保健体育科、ジュニア防火防災スクール）等の教科横断的な取組を通して生命を尊重する態度を養う
--------	---	---	--

家庭・地域との連携・協働	<ul style="list-style-type: none"> ○保健体育の評価に基づく学習状況評価結果の活用（日常の授業） ○全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を活用 ○学校独自の児童・生徒アンケートや保護者アンケート等の活用 ○学校評議員・学校関係者評価等の活用
--------------	---